

令和5年度事務事業評価一覧〈【事後評価】令和4年度開始事業〉

【評価記号について】 ①:担当課評価 ②:審査会評価(案) ③:担当課評価・審査会評価(案)が一致

【総務部】

No.	事業名	担当部署	属性			事業概要	実施年度		事業費(千円)						評価						担当課評価 理由	審査会評価 特記事項		
			第4期 マニフェ スト	国土強靱 化	第2期 総合戦略		開始	終了	R4 (予算)	R4 (決算)	R5 (予算)	R6 (見込)	R7 (見込)	R8 (見込)	拡 充	現 状 維 持	規 模 縮 小	見 直 し	統 合	休 止			終 了	
1001	防災センター改修事業(操法レーン 舗装工事)	総務部 危機管 理課	-	○	-	操法訓練が効率かつ円滑に実施できるように、防災セン ターに操法レーンを1レーン増設するもの。	令和4年度	令和5年度	2,993	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	◎	令和5年5月工事完了	-

【企画財政部】

No.	事業名	担当部署	属性			事業概要	実施年度		事業費(千円)						評価						担当課評価 理由	審査会評価 特記事項	
			第4期 マニフェ スト	国土強靱 化	第2期 総合戦略		開始	終了	R4 (予算)	R4 (決算)	R5 (予算)	R6 (見込)	R7 (見込)	R8 (見込)	拡 充	現 状 維 持	規 模 縮 小	見 直 し	統 合	休 止			終 了
1002	網田レトロ館整備事業	企画財政部 まち づくり推進課	-	-	○	網田レトロ館は、県内最古の木造駅舎(明治32年建 築)であり、国の登録有形文化財に登録されていること から、その安全性を確保することで、今後の網田地区の 付加価値的財産及び地区活性化の活動拠点となるよう必 要な調査・修繕等の整備を行う。	令和4年度	令和6年度	4,752	3,123	6,883	90,500	0	0	◎	-	-	-	-	-	-	-	駅舎であり、不特定多数の人が利用する施設で ある。よって建物の耐震性の確保は必要である。 国の登録有形文化財に登録されており、また、駅舎で不特定多数の人が 利用する施設であるため、耐震性の 確保等、必要な整備をお願いした い。

【市民環境部】

No.	事業名	担当部署	属性			事業概要	実施年度		事業費(千円)						評価						担当課評価 理由	審査会評価 特記事項		
			第4期 マニフェ スト	国土強靱 化	第2期 総合戦略		開始	終了	R4 (予算)	R4 (決算)	R5 (予算)	R6 (見込)	R7 (見込)	R8 (見込)	拡 充	現 状 維 持	規 模 縮 小	見 直 し	統 合	休 止			終 了	
1003	国保高額療養費手続きの簡素化事業	市民環境部 市 民保険課	○	-	-	国保高額療養費の手続き申請に関し、被保険者の手続き の簡素化を行う。	令和4年度	未確定	0	0	0	0	0	0	-	◎	-	-	-	-	-	-	被保険者にとって有益な事業であり現状維持が 必要。ただ業務量は増加しており、事務効率化 は課題である。	業務量増加による負担解消が必要で ある。事務負担軽減のための効率化 を検討してほしい。
1004	市税・公金等コンビニエンスストア 収納導入事業	市民環境部 税 務課	○	-	-	市税・公金等を全国のコンビニエンスストアで支払う ことができるようにすることで、市税・公金等の納付環 境を整備し、納付者の利便性向上を図るもの。	令和4年度	令和4年度	8,806	8,167	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	◎	市民のニーズや生活様式が多様化する中で、時 代に即した形で納付環境の充実を図ることは、 暮らしやすいまちづくりの実現のために必要不 可欠である。令和5年3月に導入準備が完了し、 4月1日から本サービスを開始したため事業終了 とする。	-

【健康福祉部】

No.	事業名	担当部署	属性			事業概要	実施年度		事業費(千円)						評価						担当課評価 理由	審査会評価 特記事項		
			第4期 マニフェ スト	国土強靱 化	第2期 総合戦略		開始	終了	R4 (予算)	R4 (決算)	R5 (予算)	R6 (見込)	R7 (見込)	R8 (見込)	拡 充	現 状 維 持	規 模 縮 小	見 直 し	統 合	休 止			終 了	
1005	保健センター施設維持管理事業	健康福祉部 健 康づくり課	-	-	-	保健センターは平成8年3月完成、築27年を経過し、平成 25年頃から自動ドアやエレベーター、照明(電気工事) 等施設管理を委託している業者から改修等の提案を受け て、その都度改修や部品取替えを行っている。宇土市公 共施設個別施設計画では、「保健センターは、市民の健 康の保持及び増進を図るとともに市民の自主的な保健活 動の場として一定の役割を果たしており、長寿命化を施 設の方針とします。」となっている。また、福祉避難所 として指定されているため、福祉避難所としての機能と 安全性の強化が必要である。このことから、今後は計画的 に施設改修等を行っていく必要がある。	令和4年度	未確定	49,115	42,908	112,180	10,000	25,000	10,000	-	②	①	-	-	-	-	-	令和5年度に大規模な改修工事2件が終了予定 であり、予算規模の縮小が見込まれるため。	予算の縮小が見込まれるが、今後も 計画的に施設改修等を行っていく必 要があるため、「現状維持」に修正
1006	出産・子育て応援事業	健康福祉部 健 康づくり課	-	-	○	国は令和4年度第2次補正予算で、妊娠から出産・子 育てまで一貫して身近で相談に応じ必要な支援につなぐ 伴走型相談支援の充実と、妊娠・出産に係る経済的な負 担を軽減するための経済的支援を一体的に実施する事業 を支援する「出産・子育て応援交付金」を創設した。こ れを受け、本市においても令和5年2月から事業を開始 する(出産子育て支援交付金の支給は令和4年4月1日以 降に妊娠の届け出をした者及び出生した者に対して遡 及)。	令和4年度	未確定	58,211	32,060	17,466	17,466	17,466	17,466	-	◎	-	-	-	-	-	-	国・県の補助事業のため、動向をみながら進め ていく。	-

【経済部】

No.	事業名	担当部署	属性			事業概要	実施年度		事業費（千円）						評価						担当課評価	審査会評価		
			第4期 マニフェ スト	国土強靱 化	第2期 総合戦略		開始	終了	R4 (予算)	R4 (決算)	R5 (予算)	R6 (見込)	R7 (見込)	R8 (見込)	拡充	現状 維持	規模 縮小	見直 し	統 合	休 止	終 了	理由	特記事項	
1007	住吉地区埋立整備事業	経済部 農林水産課	○	—	—	土砂処分場整備を目的として、有明海に漁港を持つ宇土市、熊本県、熊本市、玉名市が共同で整備を行う。 事業主体：宇土市 関係自治体（4者共同）：熊本県、熊本市、玉名市、宇土市 負担割合（基本協定R4.3.16）：熊本県18.34%、熊本市31.07%、玉名市46.16%、宇土市 4.43% （変更協定R5.8予定）：熊本県18.34%、熊本市31.07%、玉名市36.89%、宇土市13.70% 整備面積：約15.8ha 受入れ土量：約56万m <sup>3</sup> 事業計画期間：R4年度～R10年度 工事計画期間：R7年度～R10年度 土砂受入（暫定）開始年度：R9年度～ 概算事業費：約40億円	令和4年度	令和10年度	22,007	4,700	88,200	78,000	54,000	1,001,000	—	◎	—	—	—	—	—	—	漁港内浚渫土砂の搬出先の確保は急務であり、事業の現状維持は妥当であると考えられるため。	—
1008	緊急浚渫推進事業（農業用ため池）	経済部 農林水産課	○	○	—	経年の大雨等により大量の土砂が堆積している状況であり、今後の豪雨時により周辺農地及び下流に位置する民家への浸水被害が想定されるため、緊急的に土砂を浚渫する必要がある。	令和4年度	令和6年度	20,000	18,150	154,125	125,355	0	0	—	◎	—	—	—	—	—	経年の大雨等により大量の土砂が堆積している状況であり、今後の豪雨時により周辺農地及び下流に位置する民家への浸水被害が想定されることから、緊急的に土砂の廃土が必要であるため、今後も必要な事業である。	—	

【建設部】

No.	事業名	担当部署	属性			事業概要	実施年度		事業費（千円）						評価						担当課評価	審査会評価	
			第4期 マニフェ スト	国土強靱 化	第2期 総合戦略		開始	終了	R4 (予算)	R4 (決算)	R5 (予算)	R6 (見込)	R7 (見込)	R8 (見込)	拡充	現状 維持	規模 縮小	見直 し	統 合	休 止	終 了	理由	特記事項
1009	宇土マリーナ施設方針検討事業	経済部 商工観光課	—	—	○	宇土マリーナは平成12年に開館後、施設の老朽化が進んでおり、安心・安全に施設を利用するためには相当数の維持管理費が必要になってくるが、今後は維持管理に伴う財政の健全化、地域住民のニーズを取り入れた施設であることが求められる。そのため、施設の現状調査や地域住民を交えたワークショップでの意見聴取等を実施し、今後の維持管理コストや利用者が求めるものを総合的に把握し、検討委員会等を踏まえながら、今後の宇土マリーナ施設利用方針について方向性を検討していく。	令和4年度	令和5年度	8,000	0	0	0	0	0	—	—	—	—	—	—	◎	令和5年度にマリーナ施設の今後の方針を策定するため	—
1010	公営住宅等ストック形成事業（市営住宅居住性向上・福祉対応改修）	建設部 都市整備課	—	—	○	市内公営住宅において、宇土市公営住宅等長寿命化計画を基に、入居者・入居希望者が安全で快適な居住ができるよう既存住戸の居住性向上やバリアフリー化のための改修を実施する。	令和4年度	令和8年度	37,795	3,144	51,385	34,280	34,280	17,140	—	◎	—	—	—	—	—	入居者が高齢化しており、また、入居者の負担軽減を図ることができる。	—
1011	検針事業の業者委託（水道事業包括的民間委託の検討）	建設部 上下水道課	—	—	—	個人との契約により行っていた検針業務（各世帯等へ備え付けのある水道メーターの数値を毎月確認し、水道使用量を把握する業務）について、令和4年度から委託業者と3年間の契約を結び業務を行っている。今後、検針業務に加え、システム入力や窓口業務、滞納整理業務を含めた水道事業の包括的民間委託の検討を行う。	令和4年度	未確定	12,923	12,923	12,923	12,923	35,000	35,000	①	②	—	—	—	—	—	委託移行により経費削減は難しいが、人員確保が難しい中、専門的な民間業者への委託に移行することが必要である。	業務の拡充を行うのは令和7年度からであるため、令和6年度については「現状維持」に修正。今後、専門業者に窓口を委託することで業務効率を高め、更に、収納率の向上、滞納整理の推進等に寄与できるものと期待したい。

【教育部】

No.	事業名	担当部署	属性			事業概要	実施年度		事業費（千円）						評価						担当課評価	審査会評価	
			第4期 マニフェ スト	国土強靱 化	第2期 総合戦略		開始	終了	R4 (予算)	R4 (決算)	R5 (予算)	R6 (見込)	R7 (見込)	R8 (見込)	拡充	現状 維持	規模 縮小	見直 し	統 合	休 止	終 了	理由	特記事項
1012	宇土市民プール改修事業	教育部 生涯活動推進課	—	—	○	市民プール大プールの塗料がはげ落ちているため安全性と衛生面の確保を行うため改修を行う。改修内容としては、塗替え工法（税込：23,540,000円）と塩ビシート機械固定工法（税込：18,315,000円）の検討を行った結果、価格的にも施工後の保証面（10年）についても塩ビシート機械固定工法が最適と考える。また、ウォーターライダーの腐食が進んでおり、併せて改修を行う必要がある。	令和4年度	未確定	495	495	1,135	0	18,315	100	—	—	—	◎	—	—	—	宇土市民プール改修事業については、今後プールの在り方について検討する必要があるため「見直し」に「○」をつけている。	—
1013	市民会館施設改修事業	教育部 文化課	—	—	—	令和4年に開館から50周年を迎えた市民会館は、過去に大規模な改修工事や耐震化工事を実施しているものの、施設や設備、備品等の経年劣化や機能劣化が進行している。なかには耐用年数を大幅に超過している設備もあり、今後の施設の管理運営において大きな課題を抱えている。このことから、「宇土市公共施設個別施設計画」に基づき、施設や設備の改修や取替等によって長寿命化を図る必要がある。	令和4年度	未確定	18,433	17,164	38,931	51,610	51,200	56,300	—	◎	—	—	—	—	—	建設から50年が経過して施設や設備等の老朽化が進んでおり、これらの改修や修繕等が必要のため。	—